

RP・NPシリーズ用 取扱説明書 (お客様各位)

注意 循環温水器 (24時間バス) を使用しますと、浴槽の表面に荒れ、膨れ、変色が起こる場合がありますので循環温水器 (24時間バス) はご使用にならないようお願い致します。

RP・NPシリーズ用

ご愛用のしおり (ステッカー付) (A2サイズ)



37121

00059220

安全上のご注意 必ずお守りください

この安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
●表示マークについて
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
この絵表示は、さわってはいけない「接触禁止」の内容です。

警告

照明器具にタオル等を、掛けしないでください。
過熱して、火災になる恐れがあります。

照明器具のカバーを外して使わないでください。
感電したり、電球が割れてケガをするおそれがあります。

ふるフタの上に体重をかけたり、乗ったりしないでください。
フタが外れたりして、ヤケドしたり、おぼれたりをするおそれがあります。

水栓、換気扇、追焚・給湯機、ドア等は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書、及び本体の注意表示にそってお使いください。
誤った使い方をすると、思わぬ事故や故障の原因となります。

幼児や身体の不自由な方を、一人で入浴させないでください。
浴槽でおぼれたり、ケガやヤケドをするおそれがあります。

浴室内で幼児だけを遊ばせないでください。
浴槽でおぼれたり、ケガやヤケドをするおそれがあります。

排水栓がキッチンとはまっているかどうかを十分に確認して下さい。
自然循環式風呂釜をご使用の場合、空焚きとなり、火災のおそれがあります。

浴室内に電気製品を持ち込まないでください。
感電のおそれがあります。

照明・換気扇のお手入れの場合は、必ず電源を切ってから行ってください。
感電やケガをするおそれがあります。

照明器具には直接水をかけないでください。
漏電や故障するおそれがあります。

注意

入浴の際はドアを確実に閉めてください。
溢れ水が浴槽外に出て、財産損害の発生のおそれがあります。

浴槽のふちやカウンターなどには、絶対に乗らないでください。
足をすべらせて、ケガをするおそれがあります。

タオル掛けなどに、ぶらさがったり、強く引っばったりしないでください。
転倒などにより、ケガをするおそれがあります。

浴槽内にガラス製品など割れやすいものを、持ち込まないでください。
割れて、ケガをするおそれがあります。

カビ取り剤は使わないでください。
カビ取り剤は、壁の変色等を招くおそれがあります。

水栓に足をかけないで下さい。
破損、漏水のおそれがあります。

入浴前に必ず湯温を確認してください。
ヤケドをするおそれがあります。

浴室内は、石けん液などですべりやすくなっていますから、気を付けてください。
ころんで、ケガをするおそれがあります。

サーモ付混合栓以外でシャワーをお使いの際は、他の水栓を使わないでください。
湯温が急上昇してヤケドをするおそれがあります。

天井点検口の蓋は設備点検以外は、絶対にあげないでください。
フタがはずれ、落下してケガをしたり、湯気がもれて建物に影響をあたえるおそれがあります。

浴槽排水クサリ止め金具を無理に回したり、引っばったりしないでください。
取付部がゆるむと、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ふる蓋は、必ず浴槽に合ったものをお使いください。
フタが外れたりして、ケガやヤケドをするおそれがあります。

目地 (コーキング) が切れたり、浮いたまま使用しないでください。
漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

電球の交換や換気扇の掃除をする時は、必ず安定した踏み台をお使いください。
バランスをくずして転倒し、ケガをするおそれがあります。

凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください (寒冷地仕様の場合)。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

浴室の点検口があるタイプは設備点検時以外は、絶対にあげないでください。
漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

商品引き渡し後、器具の位置をかえたり、新しく取り付けの場合は、必ず販売店などにご相談ください。
誤った取り付けをすると、思わぬ事故や水もれの原因となります。

【トイレユニット】便器にはトイレペーパー以外は流さないでください。
排水がつまり、汚水がふれて家財などを汚すおそれがあります。

エプロン、トラップ蓋を外して清掃する際は、浴槽、エプロン、トラップ蓋等の裏面でケガをするおそれがありますので注意してください。

シャワーをお使いになる前に、必ず手で湯温かどうかを確認してください。(シャワー付製品の場合)
高温の湯が出てヤケドをするおそれがあります。

ハンドル操作の急停止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

イオウ分等の入った入浴剤は使用しないでください。
配管部などをいため、水もれのおそれがあります。入浴剤の注意書きを充分お読みください。

浴槽に無理な力をかけたり、硬いものを落としたりしないでください。
浴槽にヒビが入り水もれの原因になることがあります。

【トイレユニットの場合】トイレ用洗剤は、便器 (陶器部分) 以外には使わないでください。
他の部分に使用すると、変色、劣化等の不具合を生じるおそれがあります。

ドアの急激な開閉はしないでください (ドアは静かに開閉してください)。
手や足をはさまれて、ケガをするおそれがあります。

水栓の左側は給湯側のため高温になっています。金具 (金属) の表面に直接肌を触れないでください。
ヤケドをするおそれがあります。

掃除をする時は、必ず浴室用中性洗剤を容器に表示されている注意書きにしたがい正しくお使いください。
使い方を誤ると、人体に影響がでたり、本体に不具合を生じるおそれがあります。クレンザ等研磨剤入りのものは製品の光沢を損ないますので使用しないでください。

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流さないでください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

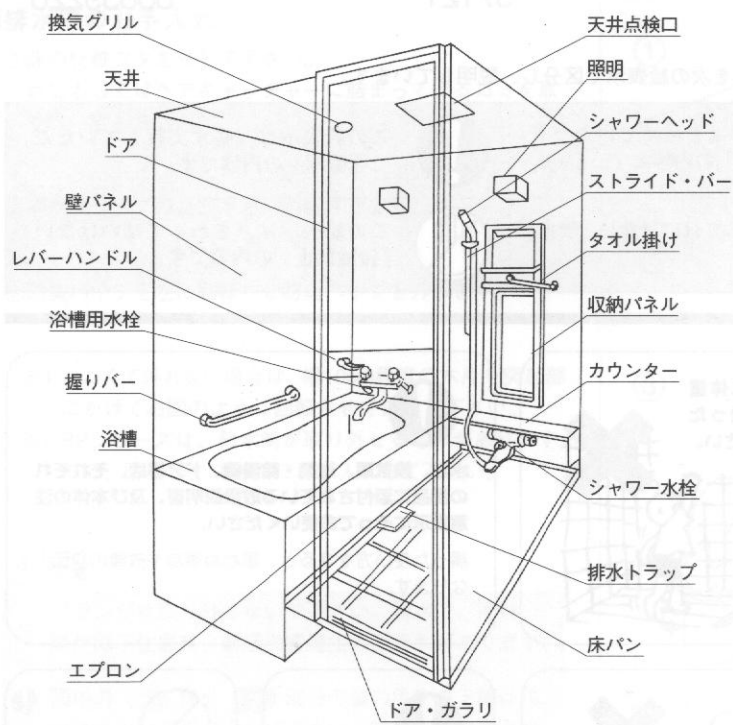
循環温水器 (24時間バス) はご使用にならないようお願い致します。
浴槽の表面に荒れ、膨れ、変色が起こる場合があります。

付記

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
●転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取次ぎされる方にお渡しください。

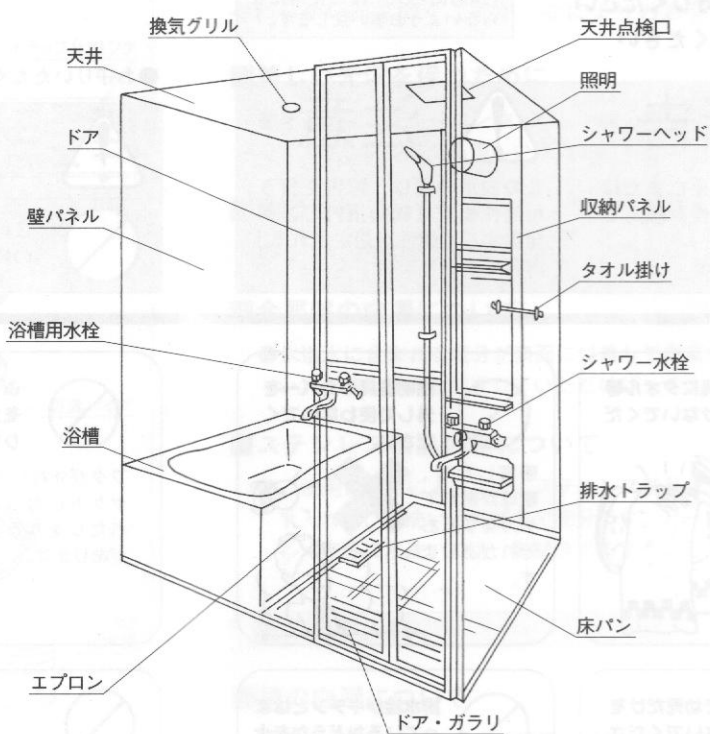
各部の名称

カウンタータイプ



この図はユニットバスルームの組み合わせの一例です。ユニットバスルームは、建築物ごとに組み合わせ（各部の仕様）が異なる場合がありますので予めご了承下さい。

収納パネルタイプ



例：●収納パネル・スライドバーがつかない組み合わせがあります。
●床排水トラップの位置が異なる場合があります。
●水栓がシャワー水栓のみの場合があります。

ドアロックの施錠・解錠

レバーハンドル扉ドア

【ドア形状】



●浴室の施錠

ドアを開けてレバーハンドルのつまみで操作して下さい。

●非常時の施錠

の解錠
ドライバーを使って操作して下さい。

●非常時の施錠

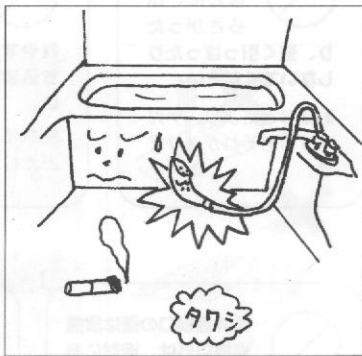
のドアの取
ドア上部端にドライバーを掛けてドアを開いて下さい。

ご使用の注意事項

床・浴槽・壁・天井・人造大理石カウンターの表面保護について

■床面・浴槽・カウンターを傷つけないために

- 金属タワシなどの硬いものでこすったり、重くて固いものを床に落とさないで下さい。
- タバコなどの火気を近づけないで下さい。
- ヘアピン・カミソリの刃などを床に置くと、サビが付着してとれなくなることがあります。
- 酸・アルカリの強い洗浄剤、クレンザー、カビ取り剤、入浴剤、温泉水などのご使用はお避け下さい。いずれも金具類や浴槽表面などの寿命を損なうことがあります。
- 浴室用洗剤をご使用の場合は、洗剤に表示されている使用方法および注意事項に従って使用して下さい。
- 床面に砂粒があるとイスや洗面器の引きずりにより床表面が削れることがあります。砂粒があるときは充分に取り除いてからご使用下さい。



■壁・天井を傷つけないために

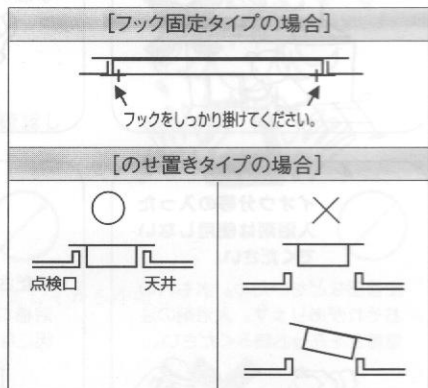
- 金属タワシなどの硬いものやクレンザーなど研磨剤でこすったり、たたいたりしますと、傷ついたり破損するおそれがありますので、ご注意ください。
- 壁・天井に穴をあけたり、釘打ち等をして棚やアクセサリを取付けることは、絶対にしないで下さい。

点検口について

天井の点検口は配線・換気ダクトの点検のために設置してあるものです。

■点検の際に注意していただきたいこと

- ⚠ 警告
- 点検の際は、収納パネル・カウンターの上に乗ったり、天井にぶら下がったりしないで下さい。転倒等思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 脚立をご使用の際は床面を保護して下さい。



■点検後は点検口をもとの通りに正しく

- 点検が終わった後は点検口をもとの位置に正しく納めるようにして下さい。

火気厳禁・薬品禁止について

■火気禁止

- ⚠ 警告
- 浴室内でタバコを吸ったり、その他の火気（コンロ・ストーブ等）を使用したりしないで下さい。火災等思わぬ事故が発生するおそれがあります。



■薬品禁止

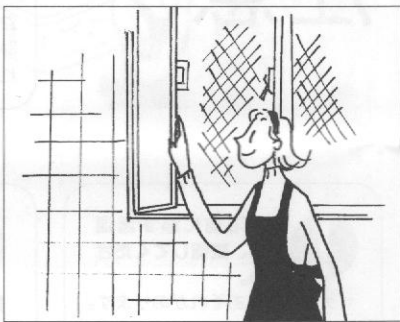
- 中性洗剤以外のクレンザー、みがき粉、シンナー、アセトン、ベンジン、塩酸、現像液等の薬品は使用しないで下さい。

換気について

浴室内を湯気のこもったまま放置しておきますと、カビなどの発生原因となります。また、浴室内のいたみが早くなることもありますので、換気を心がけて下さい。

■窓（オプション）がある場合

- 窓をあけて換気を心がけて下さい。浴室内を湯気のこもったまま放置しておきますと、カビなどの発生原因となります。また、水分が残らないように、乾いたやわらかい布で拭き取りますとさらに美しさが長持ちします。



■換気扇（オプション）がある場合

- 入浴後、換気扇を30分以上回して、浴室内にこもった湯気を屋外へ排出して下さい。水分が残らないように、乾いたやわらかい布で拭き取りますと、さらに美しさが長持ちします。

■入浴後は浴槽に風呂フタを

- 残り湯をとっておかれる場合は、浴室を長持ちさせるためにも浴槽には必ず、風呂フタをご使用下さい。（残り湯は防災にも役立ちます。）



目地材について

床・壁・天井の継目部分には目地シールをしておりますので、次のことにご注意下さい。

■防水上たいせつな目地材

- ⚠ 注意
- 目地材は機種によってシリコン目地とパッキン目地の2種類があり、いずれも水漏れを防ぐために大変重要なものです。破損したり取り外したりしないで下さい。漏水等により財産損害発生のおそれがあります。

収納棚について

- 金属タワシなどの硬いものでこすったり、たたいたりしないで下さい。タバコなどの火気を近づけないで下さい。また、ヘアピン・カミソリの刃などを置くとサビが付着してとれなくなることがあります。

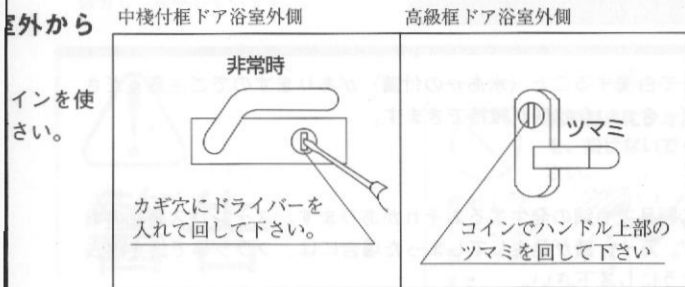
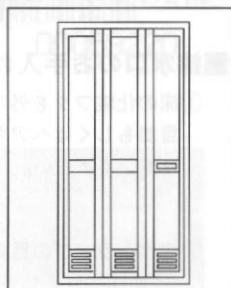
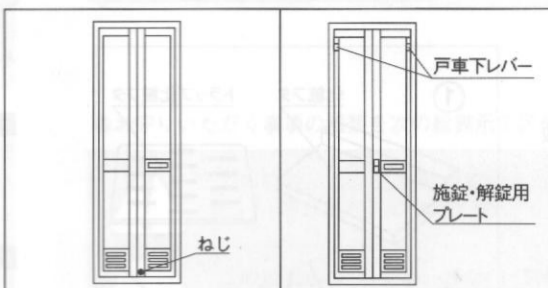
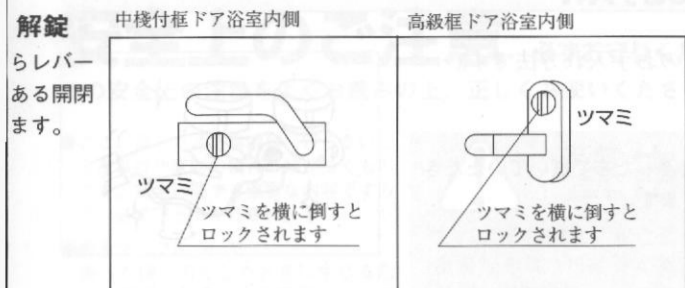


■折戸

■3枚引戸

[ドア形状]

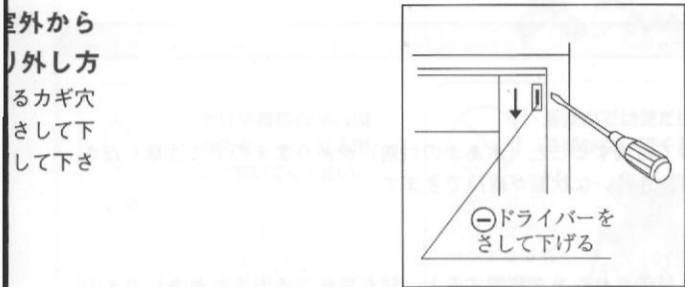
[ドア形状]



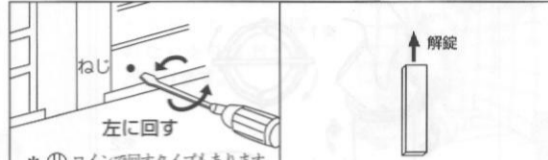
●浴室の施錠・解錠
ドア下部にあるツマミを操作し、施錠・解錠します。スライドの場合はレバーを上下に動かして施錠・解錠します。



●浴室の施錠・解錠
レバーを上下に動かして施錠・解錠します。



●非常時の浴室外からの解錠
①ドライバー等でネジを左に回すと解錠できます。スライドの場合はプレートを上に動かして解錠します。



●非常時の浴室外からの解錠
レバーを上動かして解錠します。

●非常時の浴室外からのドアの取り外し方
ドア上部端にある戸車下レバーを下げてください。



ドアについて

■ドアは湿気をさらいます。

●入浴中の飛沫は、入浴後に壁などと同様に乾いた布でカラ拭きして下さい。水滴をそのまま放置しておくと、カビやサビなどの発生原因になります。

■ドアに直接水をかけないようにして下さい。

●ドアまわりから、浴室外に水が飛散することがあります。

■ドアロックも水をさらいます。

●ドアロックに水をかけたりしますと、サビの原因となり、ロックの開閉がきかなくなりますのでご注意ください。



■シルバー色以外のドアと面材 (=樹脂部分) のスチロール樹脂板はシンナー等の有機溶剤を使わないで下さい。

●シルバー色以外のドアの場合、シンナー等で拭かないで下さい。表面が溶けることがあります。また、ドアの面材 (樹脂を拭く) にも絶対シンナー等を付着させないで下さい。

⚠ 注意

- ドア部の止水性能
故意にドア部に大量の水を掛けないように心がけて下さい。ユニットバス室外への漏水に繋がります。(通常のご使用ではドア部からの漏水は起こりません。)
- 浴槽あふれ水
浴槽を満水にして入浴されると、大量のお湯が短時間に洗い場側にあふれ出る為、あふれ出たお湯が洗い場に滞留し、ドア部からの漏水を招くおそれがあります。入浴の際には適当な水位でのご使用を心掛けて下さい。また、浴室をご使用の際には必ずドアをしっかりとお閉め下さい。

青い水について

●浴槽やタオルがごまめに色が青く付くと青い水が出たといわれます。(建物が銅管を使っている場合があります。) これは銅管が水と接すると若干溶けてイオンとなります。この銅イオンは水質基準1.0ppm越えることはありません。銅イオンが青く肉眼で見られるのは3ppm以上であり普通これほど多量の銅イオンが含まれることはありません。しかし、水が青くないのに浴槽やタオルがなぜ青くなるかといいますと、水中にある微量の銅イオンが、石鹸やアンモニア等の物質と混じると、濃い青色の化合物が生じ、付着するからこの物質は無害です。もし、浴槽やタオルが青くなって不快がある場合は市販のアンモニア水と食酢とで交互に浴槽を拭いて下さい。タオル等の布類は中性洗剤で洗えばきれいに落ちます。

*浴槽の色調がアイボリー系だと浴槽に入れた水が光の屈折で青色に見えることがあります。



お手入れ方法

壁・天井・ドアのお手入れ

■少なくとも週一回

●やわらかい布またはスポンジに市販の中性洗剤をつけて少なくとも週一回は、水分・湯アカ・ホコリを拭き取って下さい。

■汚れが落ちにくい時は

●工業用アルコールなどを、やわらかい布につけて拭き取って下さい。
●壁・天井の継目部分の目地材には、ゴミやアカがつきやすくカビが発生することがありますので、同様にこまめにお手入れをして下さい。

⚠ 注意

○ 目地材は防水性能上大切な役割を果たしております。取り外したり、傷つけたりしないようにして下さい。漏水等により、財産損害発生のおそれがあります。

床および浴槽のお手入れ

■湯アカや石鹸カスはその日のうちにお掃除を

●湯アカは乾いてからでは落ちにくくなります。ご入浴後、排水するときに、やわらかい布またはスポンジで床や浴槽を軽く水洗いして下さい。
●中性洗剤をお使いになればさらに美しくなります。



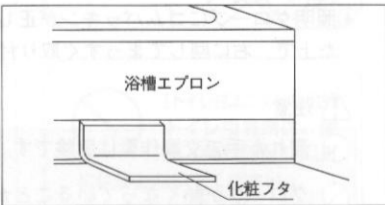
■汚れが落ちにくい時は

●工業用アルコールなどを、やわらかい布につけて拭き取って下さい。

浴槽下のお手入れ (RPシリーズ：フルパンタイプ)

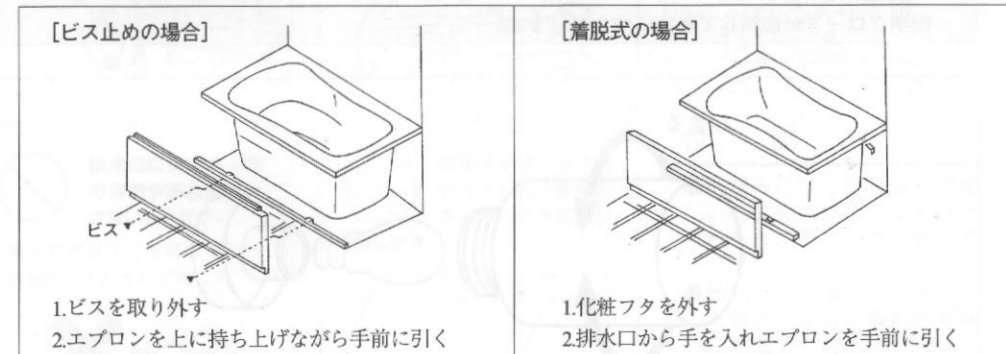
■浴槽の下も週一回のお手入れを

●排水トラップの化粧フタをはずすとホースを入れるだけのスペースがあります。ここから浴槽の下にホースなどで放水して掃除して下さい。



■床・壁などの手入れの際、浴槽エプロンを外す必要がある場合

●下記の要領で行って下さい。



*エプロンを外した際、絶対に浴槽は動かさないで下さい。 *浴槽は空の状態でご実施ください。

⚠ 注意 ○ エプロンの手をかけるところの、水分をよく拭き取ってから行ってください。手がすべり転倒の恐れがあります。

お手入れ方法



排水トラップのお手入れ

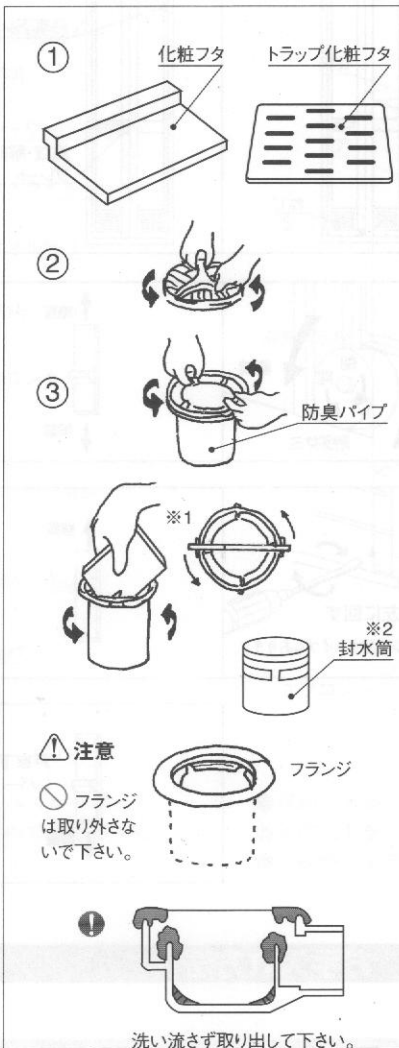
■排水口のお手入れ

- ①床の化粧フタを外して下さい。
目皿もしくはヘアキャッチャーに詰まっているゴミを取り除いて下さい。
- ②排水トラップの目皿を左に回転させて外して下さい。
- ③防臭パイプを左に回転させ防臭パイプを外します。

※1 かたくて外れない場合は、幅10cm程度の木片を突起部にかけて右図のように回転させて外して下さい。
※2 RPシリーズは、封水筒が取り外せるものがありますので、防臭パイプと共にお手入れして下さい。

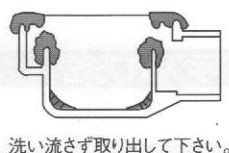
△注意

- フランジは取り外さないで下さい。漏水で、家財、隣戸階下住居等、財産損害発生のおそれがあります。
- 図中の  部分  部分の髪の毛やゴミ等は洗い流さないで取り出して下さい。詰まりの原因となります。
- ヘアキャッチャーが取り付けられている場合は、ヘアキャッチャーをごまめに清掃し、髪の毛等による目詰まりを防止するよう心掛けて下さい。



△注意

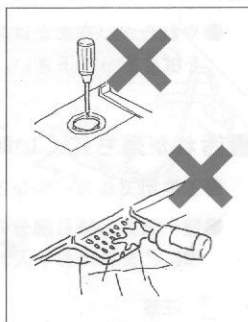
- フランジは取り外さないで下さい。



【お願い】

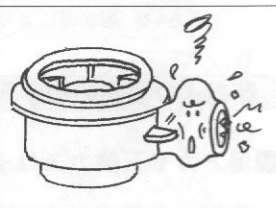
△注意

- 掃除の時トラップ固定用のフランジを外すと、接続部から漏水して大事故に発展することがありますので、説明図に従って下さい。
- トラップに溶剤・塗料・接着剤・薬品など（例えば、写真現像液）を流したり、付着させますとトラップが変形したり、侵されたりすることがありますので、流さないよう充分注意して下さい。
- トラップはABS樹脂製品を用いておりますので強い薬品や洗剤を浴室内でご使用にならないで下さい。万一ご使用になってしまった場合は、充分に水を流して薬品や洗剤が浴室およびトラップに残らないように充分注意して下さい。



【ご注意】

- 毛髪やゴミは排水管に流さないで下さい。詰まりの原因となります。
- トラップはいつも正常にセットして下さい。
- 目皿もしくはヘアキャッチャーを取り外した状態でのご使用はお避け下さい。毛髪やゴミなどの詰まりの原因となります。



照明器具の交換方法

電源スイッチを入れても浴室灯がつかないときは、電球が切れていることが考えられます。

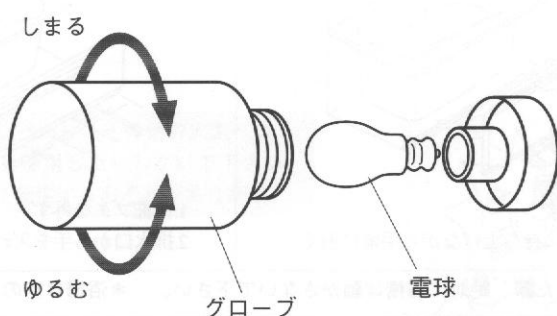
■次の手順で交換して下さい。

- ①電源スイッチを切って下さい。(OFFにする)
- ②照明グローブを左に回して外して下さい。
- ③電球を取りかえて下さい。(60W白熱灯)
- ④照明グローブにゴムパッキングが正しく装着されているのを確認した上で、右に回してまっすぐ取り付けして下さい。



△注意

- 濡れた手で交換作業は危険です。
- グローブが熱くなっていることがありますので、充分冷ましてから作業して下さい。
- 次の電球は使用しないで下さい。
・60Wをこえる電球
・反射鏡付の電球
照明グローブが加熱して事故につながります。



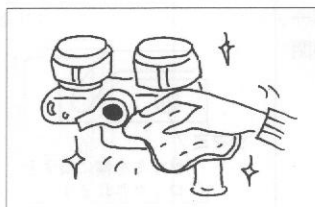
*形状は浴室タイプで異なります。

水栓器具・タオル掛け等金属部のお手入れ

やわらかい布で磨くことが、なによりのお手入れ方法です。

■美しい光沢を保つために

- 年に二回程度シリコン油・ミシン油を湿した布で拭いていただきますと、いつまでも美しい光沢を保てます。



■油類が付着したときに

- 石けん液や中性洗剤で洗い落として下さい。その後、乾いた布で水気をとって下さい。

■金属部の白濁について

- 水道水に含まれる成分が表面に付着して白濁すること（水あかの付着）がありますのでご注意ください。ご使用後に乾拭きしていただければ、きれいな状態が維持できます。

■ステンレス製品の錆について

- ご使用の状態によっては、ステンレス製品でも錆の発生するおそれがあります。ステンレス製品のお手入れは、水洗いと乾拭きで充分です。万一、錆が発生してしまった場合には、ブラシ等で錆を除去し、充分に水洗いの上、乾拭きするようにして下さい。

鏡のお手入れ

■鏡の白濁について

- 水道水に含まれる成分が表面に付着して白濁すること（水あかの付着）がありますのでご注意ください。ご使用後に乾拭きしていただければ、きれいな状態が維持できます。

■洗剤等のご注意

- 強い薬品や洗剤を鏡（特に裏面側）に付着させたま放置すると、鏡が変色するおそれがありますので、ご使用にならないで下さい。万一、ご使用されてしまった場合は、ご使用後に充分に水を流して薬品や洗剤が残らないよう心掛けて下さい。

いつまでも美しくお使いいただけるよう、日頃のお手入れをして下さい。

■お手入れに必要な用具

- 乾いたやわらかい布またはスポンジ
- 中性洗剤や、バスクリナー
- 工業用アルコール（リグロイン、エタノール等）



■お願い

- 清掃後は洗剤が残らぬよう充分水洗いをして下さい。

△注意

- 傷・塗膜ハクリの原因となる上記の薬品等は、部分の腐食、サビ等の事故を起こします。絶対にお使いにならないで下さい。また、カビ取り剤も、壁の変色等を招くおそれがありますので、絶対にお使いにならないで下さい。

アフターサービスについて

本物件は建築会社と弊社との間で下記のような保証になっております。

■商品名 ユニットバス

- 保証期間 (1) 本体：竣工検査後2年間
(2) 付属部品：竣工検査後1年間

- 注：「本体」とは、ユニットバスの天井・壁・床および建具材と、これらを組み合わせるための部品類。
「付属部品」とは、天井・壁・建具材に取り付けられた部品および床に設置された部品。

但し、下記事項によるものは保証しかねます。

- (イ) 取扱説明書に従わない、使用上の誤りによる損傷
- (ロ) 組立後の移動および建築物の変形や改造による損傷
- (ハ) 天災、火災、その他不可抗力による損傷
- (ニ) その他、製造・組立以外の損傷
- (ホ) 電球・水栓パッキン等の消耗品

株式会社プリチストン

建築資材販売促進部

東京都中央区八重洲1-6-6八重洲センタービル9F 〒103-0028 TEL (03) 5202-6863 FAX (03) 5202-6868

東 北	(株)プリチストンPE	宮城県仙台市東区七北田字東裏180-1	〒981-3131	TEL (022) 722-8852 FAX (022) 772-8856
関 東	プリチストン建築用品東京(株)	東京都港区芝1-12-7ニッセイ芝1丁目ビル44F	〒105-0014	TEL (03) 3798-5623 FAX (03) 3798-5628
	プリチストン建築用品東京(株) 宇都宮営業所	栃木県宇都宮市三番町3-36第一大川ビル4F棟2F	〒320-0814	TEL (0286) 37-1121 FAX (0286) 38-5611
	プリチストン建築用品東京(株) 北関東支店	埼玉県さいたま市見沼区東大野4-9-3	〒330-0021	TEL (048) 666-2341 FAX (048) 665-6270
	プリチストン建築用品東京(株) 千葉営業所	千葉県千葉市中央区栄町42-11日本企業会館505	〒260-0016	TEL (043) 222-0071 FAX (043) 222-0233
甲 信 越	プリチストンタイヤ長野販売(株)	長野県松本市征賢6013-1	〒399-0033	TEL (026) 326-8700 FAX (026) 326-1798
	(株)プリチストンIPN	新潟県新潟市山二2-17-26	〒950-0922	TEL (025) 286-2131 FAX (025) 286-8010
	(株)プリチストンIPN 長岡営業所	新潟県新潟市北山4-54-1	〒940-2114	TEL (0258) 28-0011 FAX (0258) 28-1654
	(株)プリチストンIPN 上越営業所	新潟県上越市春日新田1-20-38	〒942-0061	TEL (025) 544-8725 FAX (025) 544-8744
中 部 ・ 北 陸	(株)プリチストンIPG	愛知県名古屋市中区代官町35-16第一富士ビル4F	〒461-0002	TEL (052) 930-8763 FAX (052) 930-8768
	(株)プリチストンIPG 静岡支店	静岡県静岡市各谷6-3-3	〒420-0816	TEL (054) 261-2211 FAX (054) 263-4219
	(株)プリチストンIPG 金沢営業所	石川県金沢市松島3丁目23	〒920-0364	TEL (076) 269-2901 FAX (076) 269-2904
近 畿 ・ 四 国	プリチストン建築用品西部(株)	大阪府大阪市西区新町2-4-22なにわビルS149F	〒550-0013	TEL (06) 6534-1865 FAX (06) 6534-1877
	プリチストン建築用品西部(株) 京滋営業所	京都府京都市中京区問屋町通南町下ル	〒604-0823	TEL (075) 255-5822 FAX (075) 255-5829
	プリチストン建築用品西部(株) 松山営業所	愛媛県松山市相生町7-11	〒790-0952	TEL (089) 934-5580 FAX (089) 934-5772
中 国	(株)プリチストンIPH	広島県広島市佐伯区千同2-1-40	〒731-5141	TEL (082) 923-3550 FAX (082) 923-3390
	(株)プリチストンIPH 岡山支店	岡山県倉敷市松江1-14-1	〒712-8052	TEL (086) 455-7449 FAX (086) 455-1903
九 州	(株)プリチストンIPK	福岡県福岡市博多区博多駅前3-13-21エフビル	〒812-0013	TEL (092) 415-2766 FAX (092) 483-3055
	(株)プリチストンIPK 熊本営業所	熊本県熊本市御前6-1-51	〒861-8035	TEL (096) 389-4040 FAX (096) 389-0215